



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター

第13回 STI政策シンポジウム

国際標準の 過去・現在・未来

—国際秩序がゆらぐ時代に考える—

2025/11/18/ (火)

13:30~17:00 受付 13:00~

参加無料/定員75名

登壇者 / 橋本 毅彦氏 東京大学 名誉教授
江藤 学氏 一橋大学 経営管理研究科 特任教授
ペク ギョンミン氏 韓国 スンシル大学 情報社会学科 准教授

開催方法 対面開催 理事挨拶・文部科学省挨拶はオンライン

締め切り 【事前お申込み】2025年11月12日(水)17時まで
当日参加も可能ですが、先着順とさせていただきます。

会場 / アクア博多
〒810-0801 福岡市博多区中洲5丁目 3-8 3F



[アクセス] 福岡市営地下鉄空港線 中洲川端駅 2番出口 徒歩2分



CSTIPS
Center for Science, Technology
and Innovation Policy Studies
Kyushu University

主催・お申込み

九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター

TEL:092-802-6650 FAX:092-802-6654 E-mail: event@sti.kyushu-u.ac.jp
または右記 HP、QRコードで <https://www.sti.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学 CSTIPS



国際標準の過去・現在・未来

—国際秩序がゆらぐ時代に考える

参加無料

九州大学 科学技術イノベーション
政策教育研究センター

第13回STI政策シンポジウム

国際標準は、日常的にはその恩恵が見えにくいものの、19世紀末以降の工業化および国際貿易の急進展と、それに伴う豊かな社会の形成に決定的な役割を果たしています。地域の境界を越えた協業と交流を支える基盤となってきた国際標準は、同時に、さまざまな国際機構や協定によって支えられており、その意味で、国際標準は国際秩序と密接な関係のもとで発展してきました。しかし近年、国際政治や地政学的リスクに起因するグローバル・サプライチェーンの再編成や、国際機構の位相変化を背景として、これまでの国際秩序の中で国際標準が得てきた社会的な意味・価値・役割に、いかなる変化が生じうるのかという問いが注目を集めています。本シンポジウムは、国際標準が国際秩序とともに発展してきた歴史的過程を振り返りながら、国際秩序のゆらぎに際して国際標準が直面している変化の可能性について、多角的に検討することを目的として開催します。

プログラム

司会: 小林 俊哉

13:30-13:35	開会挨拶	園田 佳巨	九州大学 理事・副学長
13:35-13:40	文部科学省挨拶	根津 純也	文部科学省 科学技術・学術政策局 研究開発戦略課 政策科学推進室長
13:40-13:50	開催趣旨説明	安田 聡子	九州大学大学院経済学研究院 教授/ 科学技術イノベーション政策教育研究センター(CSTIPS) センター長
13:50-14:30	基調講演 1	橋本 毅彦	東京大学 名誉教授
14:30-15:10	基調講演 2	江藤 学	一橋大学 経営管理研究科 特任教授
15:10-15:30	休憩		
15:30-16:10	基調講演 3	ペク ギョンミン	韓国 スンシル大学 情報社会学科 准教授
16:10-17:00	パネル討論	パネリスト: 橋本 毅彦、江藤 学、ペク ギョンミン 司会: 安田 聡子	

お申込み方法

FAX・ホームページのいずれかにて、お申込みください

※個人情報保護のため第三者へのお申込み情報の提供はいたしません。※携帯電話のご利用マナーにご協力ください。また、歩きスマホはご遠慮ください。
※本シンポジウムは文部科学省 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業の一環として実施します。

お申込み締め切り

2025年11月12日(水) 17時まで

ホームページでのお申込み

九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター

<https://www.sti.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学 CSTIPS



FAXでのお申込み

FAX:092-802-6654

下記にご記入の上、ご送信ください。



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



お名前(ふりがな)	所属	E-mail アドレスまたは TEL